お金をめぐる規範の構造 (2)

親子関係・友だち関係の認識

○高橋 登¹・呉 宣児²・サトウタツヤ³・竹尾和子⁴

(¹大阪教育大学・²共愛学園前橋国際大学・³立命館大学・⁴東京理科大学理学部第一部)

キーワード: お小遣い 親子関係 友達関係

Structure of norms about money (2): Parents' and Children's cognition about parent-child relationship and peer relationship

Noboru TAKAHASHI¹, Seon-Ah OH², Tatsuya SATO³, and Kazuko TAKEO⁴

(¹Department of School Education, Osaka Kyoiku University, ²MKGC, ³RU, ⁴TUS)

Key words: Pocket money, Parent-child relationship, Peer relationship

目 的

本報告では、前報(お金をめぐる規範の構造(1))に引き続き、小中学生の子どもとその親を対象に実施した質問紙調査の中から、対人関係(親子関係・友だち関係)に関する意識の親子による違いについての分析結果を報告する。

方 法

分析対象: 親子で1組。小学校5年生295組(男142組, 女146組), 中学校2年生282組(男129組, 女145組)。尚、今回は親用質問紙に母親が回答した組のみを分析対象とした。

調査内容: お金の使用方法をめぐる親子関係と友達関係について、まったく反対～まったく賛成まで5件法で回答してもらった。親子関係については、「親は子どもから借りたお金を返さなくてもいい」など7項目、友達関係については「友だちから借りたお金は、たとえ、少額でもきちんと返さなければいけない」など13項目からなっていた。親へは、「あなたとお子さんとの関係について」(親子関係), 「あなたのおさんが次のように考えているとすれば、あなたは…」(友達関係)という聞き方をした。

結 果 と 考 察

親用、子ども用質問紙別に、親子関係と友達関係のそれぞれについて、各項目の得点を対象に因子分析を行った(主因子法, バリマックス回転)。その結果、それぞれについて2因子が抽出された(Table 1～4)。親子関係尺度については、親子それぞれの第1因子どうし、第2因子どうしで項目が重なっており、類似の内容を持つ因子であると考えられる。友達関係尺度については親の第1因子と子の第2因子、親の第2因子と子の第1因子でそれぞれ項目が重なっており、類似の因子であると考えられる。各因子に負荷の高かった項目の平均を求め、その因子の尺度得点とした。

親子間で認識が一致しているかどうかを確かめるために、尺度得点間の相関を求めた(Table 5)。一部に有意な相関も見られるが、全体的に相関

は低かった。

小・中別に相関を求めた場合も同様の傾向であり、親子の間での親子関係、友達関係の認識の一致の程度は低い。

次に、各因子の尺度得点の学年差をt検定により検定した(Table 6)。その結果、親に関しては友達関係の第2因子の尺度得点で学年差が見られ、子どもの友達関係についての期待が子どもの年齢によって異なることを示していると考えられる。一方子どもの方は、3つの尺度得点で学年差が見られ、親子関係に関しては、親から与えられた金であっても自分のものと考える方向へ、友達関係においてはお金を関係の中に取り入れて融通させることに対して許容的な方向に変化していた。

Table 5 親子の尺度得点間の相関

	(子) 親子 因子 1	(子) 親子 因子 2	(子) 友達 因子 1	(子) 友達 因子 2
(親) 親子 因子 1	.000	-.139**	.074	-.067
(親) 親子 因子 2	.119**	.040	-.032	.085*
(親) 友達 因子 1	.016	-.013	.063	-.062
(親) 友達 因子 2	.006	.080	-.036	.134**

網掛け部分は項目間に対応のあるもの

Table 6 尺度得点の平均

		平均	SD
(親) 親子因子 1	小学生	3.04 (0.92)	
	中学生	2.90 (0.90)	
(親) 親子因子 2	小学生	2.19 (0.73)	
	中学生	2.25 (0.72)	
(親) 友達因子 1	小学生	4.61 (0.87)	
	中学生	4.51 (0.94)	
(親) 友達因子 2	小学生	2.29 (0.57)	
	中学生	2.43 (0.58)	**
(子) 親子因子 1	小学生	3.02 (0.90)	
	中学生	2.71 (0.87)	**
(子) 親子因子 2	小学生	3.33 (1.03)	
	中学生	3.43 (0.90)	
(子) 友達因子 1	小学生	4.01 (0.90)	
	中学生	3.76 (0.81)	**
(子) 友達因子 2	小学生	2.31 (0.72)	
	中学生	2.75 (0.74)	**

Table 4 友達関係尺度 (子) の因子分析結果

	(子) 友達関 係因子 1	(子) 友達関 係因子 2
友だちの間でおごったりお ごられたりするのはいく ない。	.780	-.207
友だちの間でお金の貸し 借りをするのはよくない。	.757	-.119
友だちからお金を借りるこ とは、たとえ、小額でも相 手に迷惑をかけることに なる。	.600	-.158
私は友だちからおごつも らうと負担に思う。	.552	-.115
私は、友だちからお金を 貸して欲しいといわれると 負担を感じる。	.481	-.241
友だちがお金で困ってい るなら、私は迷わず貸し てあげることができる。	-.110	.638
友だちにお菓子などを 買ってあげるのはいく ない。	.044	.613
私は友だちと一緒に買い 物に行き、お金が足りな くなったとき、友だちから 気軽にお金を借りることが 出来る。	-.340	.535
もし友だちが私にお菓子 などを買ってあげれば、私 は遠慮するより一緒に楽 しく食べることにする。	-.110	.473
友だちが私から借りたお 金がお小遣いなら、友だち はそれを私に返さなくて いいと思う。	-.270	.429

Table 2 友達関係尺度 (親) の因子分析結果

	(親) 友達関 係因子 1	(親) 友達関 係因子 2
友だちの間でお金の貸し 借りをするのはよくない。	.804	.033
友だちの間でおごったりお ごられたりするのはいく ない。	.783	-.147
友だちにお菓子などを 買ってあげるのはいく ない。	-.111	.623
もし友だちが私にお菓子 などを買ってあげれば、私 は遠慮するより一緒に楽 しく食べることにする。	-.054	.548
友だちがお金で困ってい るなら、私は迷わず貸し てあげることができる。	-.105	.489
私は友だちと一緒に買い 物に行き、お金が足りな くなったとき、友だちから 気軽にお金を借りることが 出来る。	-.132	.427
私は友だちからおごつも らうと負担に思う。	.347	-.407

Table 3 親子関係尺度 (子) の因子分析結果

	(子) 親子関 係因子 1	(子) 親子関 係因子 2
もし私に臨時にたくさん のお金があれば、その月 のおこづかいを減らされ てもいい。	.619	.084
おこづかいをくれたのは 親なので、おこづかい は私のお金ではなく親の お金である。	.446	.091
親は私から借りたお金 を返さなくてもいい。	.407	.057
親が細かいお金がない からといって私からお金 を借りるのはよくない。	-.023	-.481
親の代わりに、私が自 分のおこづかいで細かい お金を払うのはいいこと である。	.145	.473

Table 1 親子関係尺度 (親) の因子分析結果

	(親) 親子関 係因子 1	(親) 親子関 係因子 2
親が細かいお金がないか らといって私からお金を 借りるのはよくない。	.856	-.047
親の代わりに、私が自 分のおこづかいで細かい お金を払うのはいいこと である。	-.547	.213
もし私に臨時にたくさん のお金があれば、その月 のおこづかいを減らされ てもいい。	-.123	.577
親は私から借りたお金 を返さなくてもいい。	-.048	.483
おこづかいをくれたのは 親なので、おこづかい は私のお金ではなく親の お金である。	-.025	.474